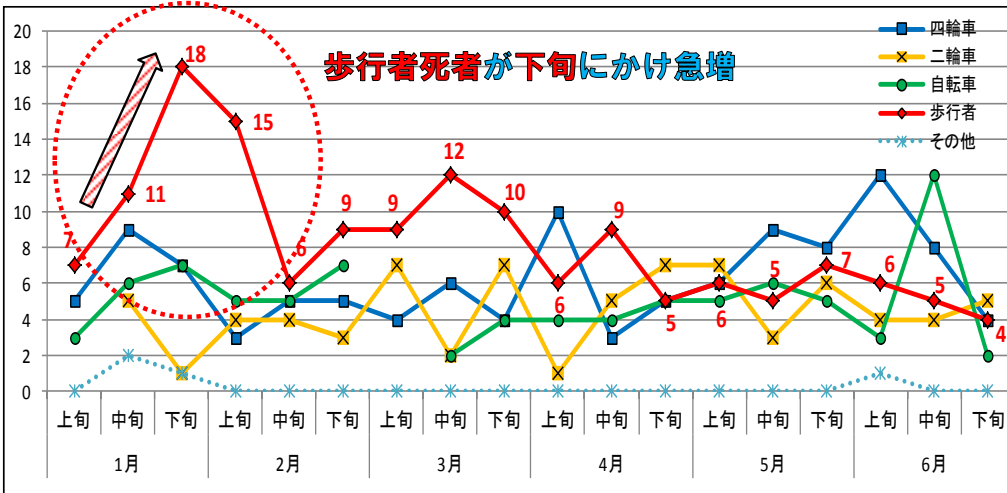


交通事故防止のPOINT

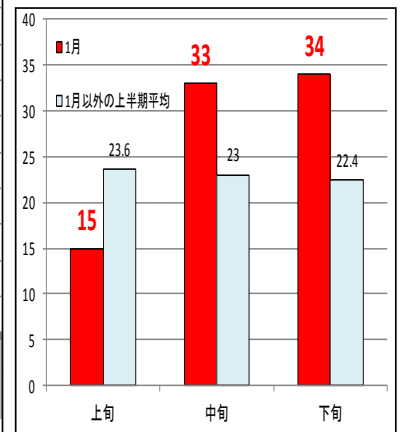
1月中旬から下旬にかけて死亡事故が多発

1月

《 過去5年 上半期 旬間別・当事者別死者数 》



《過去5年 1月 旬間別死者数》



※ 過去5年間（H27～R1（H31を含む。））に発生した交通死亡事故を分析した結果です。

- 1月は、歩行者死者が4割以上を占める。
- 歩行者死者は、17時台から19時台が多発
- 17時から19時台の歩行者死者のうち、横断中での死者が9割以上
- 夜間帯の歩行者死者の9割以上は反射材の使用無し



歩行者は
明るい服装と反射材の活用を！
ドライバーの方は
夕暮れ時の早めのライト点灯とハイビームの活用を！



1月は、年間で最も寒くなる月であり、年末年始の休みが明けて、人や車が本格的に活動を始める中旬以降に死亡事故が急増することが懸念されます。ドライバーの方は、日没後から夜間に運転する際は横断歩行者等に十分注意し、歩行者の方は、明るい服装と反射材の着用をお願いします。また、体調管理に十分配慮した行動・運転をお願いします。